

各位

一般社団法人 日本環境アセスメント協会
セミナー委員会委員長 米山 佳伸

平成30年度 第2回公開セミナー開催のご案内

自然災害の環境影響と対策

～災害時の環境影響を通して人と環境との共生の問題を考える～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本年度の第2回公開セミナーは、公益社団法人土木学会環境システム委員会との共催で「自然災害の環境影響と対策」を企画しました。

平成30年は、洪水、地震等多くの災害が発生した年になりました。さらに、近い将来の発生が予測される南海トラフ地震等の巨大地震や地球温暖化との関連が指摘されている異常気象の頻発等、大災害を伴う自然災害の発生が懸念されています。

本セミナーでは、大規模災害や局所的災害の頻発等が想定される状況を踏まえて、近年の大規模災害における環境影響の実態と復興対応に詳しい方々から講演をいただくと共に、その内容に基づき環境問題での災害対応について今後の方向性を議論することを目的としています。

皆様の奮っての参加 を、お待ちしております

記

日 時：平成31年2月25日（月） 13:30～16:30（13:00 開場）

会 場：土木学会 講堂 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
（JR、東京メトロ 四ツ谷駅から徒歩3分）

主 催：公益社団法人土木学会環境システム委員会

共 催：一般社団法人日本環境アセスメント協会

定 員：100名（先着申込み順）

参加費：無料

次 第：（講演題目、発表者は予定です。都合により変更する場合がありますがご了承下さい）

13:30～13:40 開会挨拶

13:40～14:10 「災害時の環境管理について ～災害廃棄物処理を中心に～」

国立研究開発法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター 主任研究員
多島 良 氏

14:10～14:40 「災害時の下水処理の段階的な復旧の考え方と対策」

国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部下水道研究室 室長
岩崎 宏和 氏

14:50～15:20 「東日本大震災避難指示区域での生態系の現状とこれから」

国立研究開発法人国立環境研究所福島支部環境影響評価研究室 主任研究員
吉岡 明良 氏

15:20～15:50 「平成29年九州北部豪雨災害における被害の特徴とEco-DRRを考慮した復興のあり方」

九州大学工学研究院環境社会部門 教授

島谷 幸宏 氏

15:55～16:25 総合討議

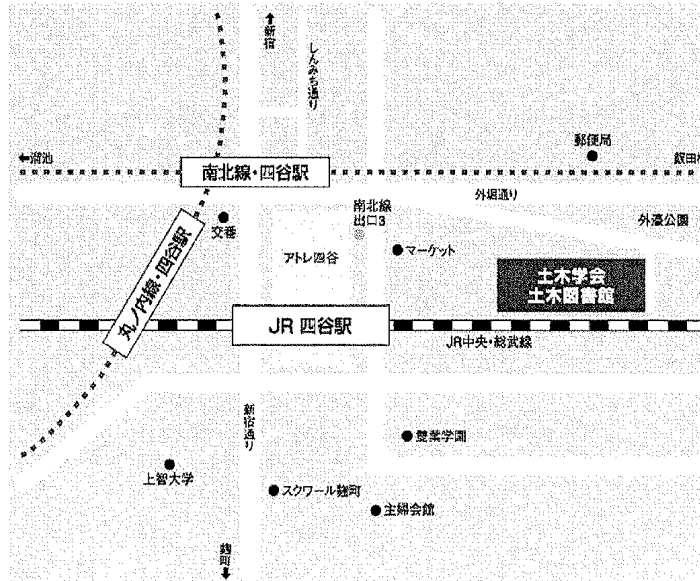
進行 和歌山工業高等専門学校環境都市工学科 教授 靄巻 峰夫 氏

16:25～16:30 開会挨拶

・会場案内図

交通アクセス

- JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口より徒歩3分
- 地下鉄南北線「四ツ谷」駅の3番出口より徒歩3分
- 地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩5分



ファックス返信用紙 (FAX 03-3230-3876 MAIL asekyo@jeas.org)

第2回公開セミナー 申込書

勤務先・所属	TEL		
所在地	〒		
メールアドレス			
所属	氏名	分類	環境アセスメント士 登録者番号
		会員・非会員	
		会員・非会員	
		会員・非会員	
		会員・非会員	
		会員・非会員	

お問い合わせ先：(社) 日本環境アセスメント協会事務局
TEL 03-3230-3583、FAX 03-3230-3876

お申込みは、参加申込フォーム (●<http://jeas.org/openseminar/>) より申込みいただくか、上記申込書に記入のうえ協会宛にメールまたは FAX をお願いいたします。

なお、この公開セミナーは JEAS-CPD 制度の認定プログラムですので、環境アセスメント士の方は登録番号を記入して申し込み下さい。

以上